

あらぐさ福祉実践検討会を実施しました。

社会福祉法人あらぐさ福祉会では、毎年実践検討会を実施しています。

今年度も、3月14日（土）、利用者さんの思いや活動での関わりを振り返り、これからの支援につなげようということで実施されました。

今回は、NPO 法人ささゆり会（加古川市で医療的ケアの人たちの生活介護事業などを展開されています。）の原田文孝先生を助言者に迎えました。職員のレポート「Aさんの思いを汲み取って、どう支援していくか」「ワークセンターあらぐさのこれからを考える」の2本が発表され、様々な意見がだされました。

原田先生からは、レポートを書くこと・記録・分析し統合することの大切さなど、たくさんの助言をいただきました。また、あらぐさ40年、この歴史、理念から学ぶことの大切さを話していただきました。

